

平成 2 1 年度 学校評価結果報告書

小松市立第一小学校 校長 春木 俊一

自己評価		学校関係者評価		次年度の方角(改善計画等)		
評価項目と具体的取組	評価指標	達成度判断基準	取組の状況	学校関係者評価者による意見		
組織的な学校運営	<b>企画会議の活用</b> 各部、各学年の取組や状況が把握され、課題が検討されて方針が決まり、細部まで行き届いた実践がなされている。	【満足度指標】 各部、各学年の課題が明確で、共通理解と十分な検討ができ、成果がある。	定期的に企画会議が、学年主任、各学年主任、各学年の取組や進捗状況を把握し計画的に実践を行っている。	A	学校長の説明から先生方が学校運営に積極的に関与していること、評価が高い。今後も組織的な学校運営を望む。学校環境が万全でない中で、整備・管理により努力や工夫が伺える。改善が具体化しているが、また万全の範囲内で努力をお願いしたい。休み時間の避難訓練は教師の直接的な指導ではないのでやはり難しいと思う。児童の中のリーダーを育てることも良いのではないかと、大きな声で周りの友達に「へっぺる」「放送を静かに聞こう」など伝える児童を褒めたり励ましていくことも有効ではないか。	
	<b>学習環境の整備</b> 校内外の学習環境や物品の整理整頓について各担当者が責任を持ち、各学年・各部署で工夫して整備・管理する。	【努力指標】 整備や整理整頓が確実になされ、学習効果の向上につなげている。	学習環境の整備に努めているとした教員が A : 80%以上 B : 70%以上 C : 60%以上 D : 60%未満	毎月の安全点検後の改善の努力をしている。改善の状況には限りがある。指示物や工夫や物品の整理整頓を心がけている。	B	整備・毎月各担当による安全点検を徹底し、危険・不備を認め、改善する。危険・不備を認め、改善する。危険・不備を認め、改善する。危険・不備を認め、改善する。
	<b>危機管理</b> 定期的な避難訓練で児童の避難体制を向上させ、また職員のみでの訓練や毎月の安全点検を実施して意識の向上を図る。	【成果指標】 管理体制の工夫・向上、および訓練の時間・態度等の質的向上がある。	危機管理体制が向上し訓練の質的向上があると判断する教員が A : たいへんよい B : よい C : あまりよくない D : よくない	防災、不審者侵入を想定した避難訓練を実施した。事前指導がなされ、児童の態度に良い変化が見られる。職員の危機管理の意識が向上している。	A	定期的な避難訓練は、児童の避難体制を向上させること、また職員のみでの訓練や毎月の安全点検を実施して意識の向上を図る。
	<b>エコスクール</b> 各担当・各学年において環境教育を実践し、安全活動に取り組んで、環境保護の意識の高揚を図る。	【成果指標】 アルミ缶回収や紙・電気の使い方、ごみの分別に積極的に取り組む。	環境保護への取り組み意識を持っていると判断する教員が A : 80%以上 B : 70%以上 C : 60%以上 D : 60%未満	環境委員会の呼びかけや電気、水道使用状況の掲示により昨年度に比べ使用量が減少している。アルミ缶回収の取り組みを行っている。	A	エコスクール エコスクール エコスクール エコスクール
確かな学力の育成	<b>教員の研修</b> 外部研修および研究発表会に積極的に参加し、速やかな報告と還元を図る。	【努力指標】 積極的に参加し、報告や実践に活かしている。	積極的に研修会や外部研修会などに参加し、報告や実践に活かしている。	A	3年間、全校挙げて算数科の授業改善に取り組んだことは、教員の授業力向上と児童自ら学ぶ意欲向上につながった。話し方・聞き方・話し合いの仕方についての3段階の指導により、児童自身が授業を創ることの重要性に気付かせることができた。話し合い指導を中心とした授業づくりについては「1冊の書籍」として、公表できることは大いに評価する。(横浜国立大学石田洋一教授より)児童自身が授業を創るとはほほしいことである。是非、今後とも続けてほしい。新インフルエンザのため、学校公開が中止となり、その授業を参観できず、とても残念である。大学教員との共同研究により、日々の学校にとって財産であり誇りである。	
	<b>授業改善</b> 少人数指導を核とした授業改善に努め、関わりを中心とした学びの基礎・基本の育成と基礎学力の向上を図る。	【成果指標】 学びの基礎・基本をもとに基礎学力が向上している。	授業に学びの基礎・基本が育みられ、基礎学力が向上していると判断する教員が A : 80%以上 B : 70%以上 C : 60%以上 D : 60%未満	算数科における「考えるペースづくり」と「かかわる力を育てる」ことに取り組んできた。児童の仕上がりも良い変化が見られる。	C	外部研修および研究発表会に積極的に参加し、速やかな報告と還元を図る。
	<b>家庭学習</b> 計画的に、かつきめ細かに課題を与えて点検を行い、学力の定着を図る。	【努力指標】 家庭学習の取り組みが習慣化し、意欲や成果につながっている。	家庭学習が習慣化していると判断する教員が A : 80%以上 B : 70%以上 C : 60%以上 D : 60%未満	家庭と連携して指導を行っている。保護者は宿題の他に自主的な学習もしてほしいと願っている。学習の仕方についてのアドバイスを紙面に出す。	C	少人数指導を核とした授業改善に努め、関わりを中心とした学びの基礎・基本の育成と基礎学力の向上を図る。
	<b>児童生徒理解</b> 課題のある児童や特別支援を要する児童、外国籍児童について共通理解する場が設けられ、向上策が立てられる。	【努力指標】 当該児童の行動面・学習面での課題を把握し、児童が増える。	児童が共通理解する場を設けている。向上策は学年主任や担任が把握し、担任と協力して取り組む。児童が増える。	A	道徳教育については改善策を講じている。児童の読書活動が活発に行われている。児童の読書活動が活発に行われている。児童の読書活動が活発に行われている。児童の読書活動が活発に行われている。	
豊かな心の育成	<b>道徳教育</b> 教科・特活と連携してあたたかい人間関係づくりの心、愛他心を核とした実践を各学年・各部署で工夫して取り組む、その高揚を図る。	【努力指標】 愛他心を核とした取り組みを実践し、児童の心育の向上を図る。	全体年間計画のもと、各活動を通して、ひと一人を大切に、互いを思いやる心を大切に育てる心育に取り組んでいる。	A	道徳教育については改善策を講じている。児童の読書活動が活発に行われている。児童の読書活動が活発に行われている。児童の読書活動が活発に行われている。	
	<b>読書活動</b> ルール・マナーを守って図書館を積極的に利用し図書ボランティアの支援を受けて本に親しみ、豊かな感性を育む。	【努力指標】 本に親しむ機会が増え、学年相応の内容の本を読む児童が増える。	読書量が増え学年相応の内容の本を読む児童が増えたと判断する教員が A : 80%以上 B : 70%以上 C : 60%以上 D : 60%未満	図書ボランティアのほかに教員による読み聞かせを行っている。児童の読書活動が活発に行われている。児童の読書活動が活発に行われている。児童の読書活動が活発に行われている。	A	道徳教育 道徳教育 道徳教育 道徳教育
	<b>健康・安全・食育について、計画的に則り指導時期を確保し、統合的・系統的な指導を行う</b>	【成果指標】 健康・安全・食育について、計画的に則り指導時期を確保し、統合的・系統的な指導を行う	健康・安全・食育について、計画的に則り指導時期を確保し、統合的・系統的な指導を行う	A	運動会に準備体操としてラジオ体操を取り入れたことは、児童の健康増進に効果的であった。ラジオ体操を取り入れたことは、児童の健康増進に効果的であった。ラジオ体操を取り入れたことは、児童の健康増進に効果的であった。ラジオ体操を取り入れたことは、児童の健康増進に効果的であった。	
	<b>体力づくり</b> コーディネーショントレーニングを取り入れて基礎的な体力の向上を図る。また、体育的行事にも積極的に関わる。	【成果指標】 体力テストの成果が向上し、体育的行事にも積極的に関わる。	体力テストの結果や、行事への参加率を向上していると判断する教員が A : 80%以上 B : 70%以上 C : 60%以上 D : 60%未満	全学年、体育の授業にコーディネーショントレーニング(ラダー)を取り入れている。児童が積極的に楽しんで取り組む姿が見られる。	A	健康・安全・食育について、計画的に則り指導時期を確保し、統合的・系統的な指導を行う
家庭・地域との連携	<b>地域と児童の関係</b> ボランティアやゲストの方々との積極的なコミュニケーションができ、感謝の気持ちを持つ。	【成果指標】 挨拶やコミュニケーションが向上していると判断する教員・児童が	挨拶やコミュニケーションが向上していると判断する教員・児童が	A	ふるさと教育(地域学習)は良いし、大切だと思う。クラブ活動以外にも取り組んでほしい。児童には是非、現物や実物で学んでほしい。保護者アンケートに「子どもが学校へ行くのを楽しみにしているか」の設問のポイントが高いのは保護者が学校を信頼し安心して登校させている証拠と思われる。	
	<b>ふるさと教育</b> 地域の先生を活用して、地域の自然や文化を体験し、郷土の良さを感じていく。	【満足度指標】 地域の先生を活用して、地域の自然や文化を体験し、郷土の良さを感じていく。	地域の先生を活用して、地域の自然や文化を体験し、郷土の良さを感じていく。	A	ふるさと教育(地域学習)は良いし、大切だと思う。クラブ活動以外にも取り組んでほしい。児童には是非、現物や実物で学んでほしい。保護者アンケートに「子どもが学校へ行くのを楽しみにしているか」の設問のポイントが高いのは保護者が学校を信頼し安心して登校させている証拠と思われる。	
	<b>学校の姿</b> 学校の教育方針や取り組みを地域や保護者へ知らせる工夫をする。	【努力指標】 学校の必要情報がよくわかるように発信する。	学校の必要情報がよくわかるように発信する。	A	ふるさと教育(地域学習)は良いし、大切だと思う。クラブ活動以外にも取り組んでほしい。児童には是非、現物や実物で学んでほしい。保護者アンケートに「子どもが学校へ行くのを楽しみにしているか」の設問のポイントが高いのは保護者が学校を信頼し安心して登校させている証拠と思われる。	
	<b>健康・安全・食育について、計画的に則り指導時期を確保し、統合的・系統的な指導を行う</b>	【成果指標】 健康・安全・食育について、計画的に則り指導時期を確保し、統合的・系統的な指導を行う	健康・安全・食育について、計画的に則り指導時期を確保し、統合的・系統的な指導を行う	A	運動会に準備体操としてラジオ体操を取り入れたことは、児童の健康増進に効果的であった。ラジオ体操を取り入れたことは、児童の健康増進に効果的であった。ラジオ体操を取り入れたことは、児童の健康増進に効果的であった。ラジオ体操を取り入れたことは、児童の健康増進に効果的であった。	